方針策定に向けた検討案について

# DX推進方針の具体案



### ◆具体の取組事項

本方針はDX推進におけるビジョンを基に取組方針を定め、各取組方針の主な取組事項については、自治体 DX推進計画において自治体が重点的に取り組むべき事項・内容が示されたことから、当該重点取組事項等を 中心に整理します。また、当市においては、デジタル田園都市国家構想推進交付金TYPE2の採択を受けた 取り組みもあることから、本方針の取組事項として併せて整理します。

#### 自治体DX推進計画における重点取組事項等

【重点取組事項】	【 自治体DXの取組とあわせて取り組むべき事項 】
1 情報システムの標準化・共通化	1 地域社会のデジタル化
2 マイナンバーカードの普及促進	2 デジタルデバイド対策
3 行政手続のオンライン化	【その他】
4 AI·RPAの利用推進	1 BPRの取組みの徹底(書面・押印・対面の見直し)
5 テレワークの推進	2 オープンデータの推進
6 セキュリティ対策の徹底	3 官民データ活用推進計画

#### デジタル田園都市国家構想推進に係る取組事項

・生涯健康プラットフォームの推進、母子手帳のデジタル化

# 方針の位置付けとビジョン



### 1. 方針の位置付け

本方針は、国のデジタル社会の実現に向けた重点計画や自治体DX推進計画などを踏まえ、また、第7次江 別市総合計画において、江別市が取り組むDX推進の方向性を示すものとして位置付けます。

#### 2. ビジョン

#### ビジョン

本方針では、本市における課題や新たな生活様式への対応を図るため、4つの基本方針を掲げ、課題等に対応するデジタル技術の活用を効果的・効率的に進めます。実施にあたっては、市民をはじめとした利用者の視点・業務効率化の視点を踏まえて取り組みを推進します。

基本方針1	日常生活を豊かにするデジタル技術の活用
基本方針 2	行政運営を効率化するデジタル技術の活用
基本方針3	デジタル技術を活用した新たな価値の創造
基本方針4	デジタル化の推進に係る環境整備

# 基本方針と主な取組事項①



### 【基本方針】

## 【主な取組事項】

① 日常生活を豊かにするデジタル技術の活用

地域社会のデジタル化

母子手帳のデジタル化 行政手続のオンライン化

② 行政運営を効率化するデジタル技術の活用

情報システムの標準化・共通化

A I · R P A の利用推進

ペーパーレス化

③ デジタル技術を活用した新たな価値の創造

オープンデータの推進

生涯健康プラットフォームの推進 スマート農業

④ デジタル化の推進に係る環境整備

セキュリティ対策の徹底 テレワークの推進

デジタルデバイド対策

# 基本方針と主な取組事項②



# 基本方針①:日常生活を豊かにするデジタル技術の活用

地域社会のデジタル化	
取組事項	内容
自治会のデジタル化	自治会との連携を図り、回覧板やオンライン会議の開催など地域の実情に 合わせたデジタル化を進めていきます。
情報発信のデジタル化	市のLINE公式アカウントなどを活用し、市政情報をはじめ、防災情報、除排雪やごみの収集日など、市民にとって身近な情報を発信していきます。
公共交通のデジタル化	AIを活用したデマンド交通やバスの運行状況の可視化など、市民の利便性 向上に寄与するデジタル化を推進します。
母子手帳のデジタル化	子どもの成育を細やかに記録できるよう母子手帳の電子化を進めます。
行政手続のオンライン化	窓口業務等で取り扱う申請・届出について、「いつでも」・「どこでも」できるようオンライン化を推進します。

TOPIC!(前回会議NO.3)	デジタル化の恩恵を気付かないうちに享受
TOPIC!(前回会議NO.5)	デジタル技術の活用促進と災害の関係性
TOPIC!(前回会議NO.8)	市民目線でのデジタル化を

# 基本方針と主な取組事項③

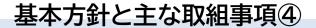


#### 基本方針②: 行政運営を効率化するデジタル技術の活用

取組事項	内容
情報システムの標準化・共通化	国が策定した標準仕様に準拠したシステムを導入することにより、発注・維持管理等にかかる事務負担の軽減を図ります。
AI・RPAの推進	AIを活用した議事録作成業務支援システムやRPAを導入することにより、 庁内業務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの向上につなげます。
ペーパーレス化	業務の効率化やコストの削減を目的に、日常業務において紙媒体で運用、 保存しているものの電子化を進めていきます。

#### 基本方針③: デジタル技術を活用した新たな価値の創造

取組事項	内容
オープンデータの推進	市民参加、官民協働による諸課題の解決や市政の透明性・信頼性の向上などを目的に、本市が所有する様々なデータを市民や企業等が利用しやすい状態で公開していきます。
生涯健康プラットフォームの推進	市と北海道情報大学で連携して実施してきた「食の臨床試験」や「健康カード」などの仕組みをデジタル化し、市民の健康管理や医療費の適正化を図るため、利用者を増やしていきます。
スマート農業	担い手不足の解消や負担軽減に繋がるAI・IoT等の先端技術の導入に向けた課題の解決に取り組みます。





# 基本方針④: デジタル化の推進に係る環境整備

取組事項	内容
セキュリティ対策の徹底	行政手続のオンライン化、テレワークなどを踏まえ、適切に情報セキュリティポリシーを見直すなどし、個人情報等の漏えいが起きないよう職員のセキュリティに対する意識も醸成していきます。
テレワークの推進	テレワークにより職員一人ひとりのライフステージに合った多様な働き方 が実現できるよう環境を整備します。
デジタルデバイド対策	高齢者向けのスマートフォン教室を開催するなどし、デジタルを活用するすべての市民がデジタル化の恩恵を広く受けられるようにします。

TOPIC!(前回会議NO.10)

デジタルを利用するすべての市民に恩恵を